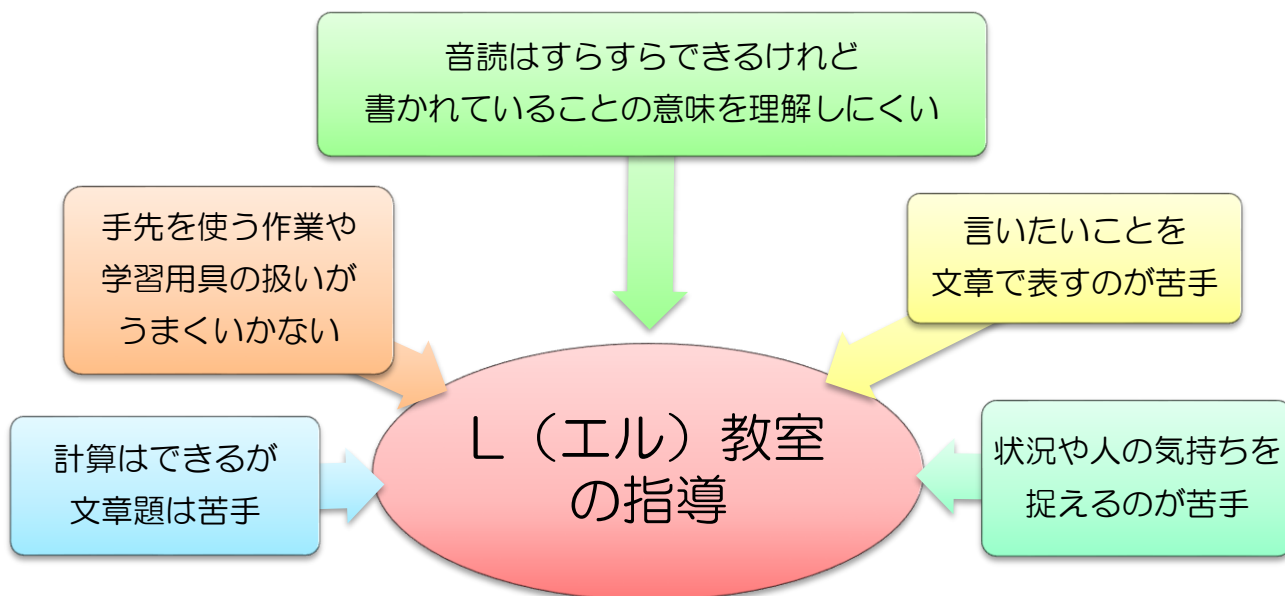


L(エル)教室のご案内

～ このような課題はありませんか？ ～



- ◆全ての市立小学校に開設される教室です。
- ◆週1回1単位時間(45分)の授業です。
- ◆巡回指導教員が在籍校を巡回して指導します。
- ◆一人ひとりの個に応じた課題に取り組みます。
- ◆在籍の学級での学習や生活に指導を反映させます。



時間割の中に、週1時間L(エル)教室での学習を取り入れることで、自分の苦手なところを克服し、毎日の学校生活をより充実させることができます。
※補習のための教室ではありません。

利用の申込み

- ◇担任教員や教育支援コーディネーター教員等にご相談ください。
- ◇指導については、学校と教育委員会が連携し、お子様一人ひとりに応じた課題を検討し、判断することになります。お気軽にご相談ください。

【問合せ先】 各 学 校：管理職・学級担任・教育支援コーディネーター
教育委員会：教育部教育指導課特別支援教育係 Tel 042-420-2828 (直通)

L 教室の内容

■ 1 回の指導のスケジュール例

- 児童の実態に合わせて、45 分授業を以下のように分割する等の工夫をします。

5 分	10～20 分	10～20 分	10～20 分	5 分
ウォーミングアップ	指導①	指導②	指導③	まとめ
あいさつ 本日の予定 目当ての確認 ※グループで行うこともある	個別課題	個別課題	個別課題	振り返り あいさつ ※グループで行うこともある

■ 指導内容

- 児童の実態を把握し、個別のニーズを考え、指導に繋がります。

ア. 言語事項	言葉と言葉のイメージの広がりや適切な使用
イ. 聞く・話す	日常生活をテーマにして、考えや言いたいことを上手に伝える。コミュニケーション、相手の状況を察知したやり取り等、相手の立場、視点に立った表現や言葉の使用などを指導する。
ウ. 読み・書き	読みの特徴の把握 黙読、区切り付け、キーワード拾い、音読 特殊音節の表記
エ. 文字の使用	短文、熟語づくり、穴埋め
オ. 数量の基礎となる概念	個別化、分類（類別）、対応、保存、数の合成分解、数の移動、数量の言葉
カ. 論理性の基礎	量と測定、表とグラフ、図形、文章題
キ. 社会的認知	曖昧な状況設定での判断、課題遂行時の暗黙の了解、態度の変化
ク. 学習態勢	注意の配分、衝動性のコントロール、切り替え、意欲、評価への反応
ケ. 運動機能	ボディイメージ、感覚統合、粗大運動、微細運動、協応運動

■ 指導計画 < 1 クールのスケジュール例 >

- 前期と後期に分け、各 10 回程度を 1 クールとして課題を達成していきます。

回数	1～3 回	4～6 回	7 回	8～10 回
内容	児童のニーズの把握 指導への導入 担当者が児童と仲良くなる	個別課題の 指導	保護者への説明の ための面談	個別課題の 指導

■ 年間の流れ < 年間のスケジュール例 >

	前期	中間会議	後期	後期会議
巡回指導	実態把握と 指導内容の確立	今後の支援方針 の確認	在籍学級で実践する ための具体的方法の 試行と児童への定着	指導効果の検証 課題の確認
在籍学級 との連携	在籍学級の 担任からの情報	在籍学級の 個別指導計画へ	在籍学級での実践	
保護者との 連携※	—	保護者面談	—	保護者と共有

※児童の実態把握のため、保護者の協力のもと、成育歴を伺ったり発達検査を受けていただくことがあります。